

| | | | |
|----------|--|--|------|
| 授業科目名 | 倫理学 | 担当者 | 星野 晋 |
| 単位 | 1単位 | | |
| 時間数 | 30時間 | 学年 | 1年次 |
| 授業形態 | 講義 | 開講時期 | 前期 |
| 授業の到達目標 | 医療倫理学の基礎的知識・視点・方法を修得し、臨床現場における多様な倫理課題に対して適切な判断・解決ができるようになる。 | | |
| 授業の概要 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療専門職に求められる倫理的態度 2. 臓器移植の倫理的課題 3. 患者の自己決定権及びインフォームド・コンセント 4. 医療をめぐる文化摩擦 5. 医療専門職の視点の特殊性 6. 生活者にとって病むということ 7. 医療者と利用者のすれ違いとその解決 | | |
| 授業計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療倫理とは 2. ディスカッション: 脳死と臓器移植 3. 臓器移植法と倫理 4. 患者の自己決定権とインフォームド・コンセント 5. 文化摩擦としての輸血拒否 6. 生殖補助医療の倫理的課題1: 親子 7. 生殖補助医療の倫理的課題2: どこから人とみなすのか 8. 解剖実習にみる西洋医学の考え方 9. 文化と医療: 国際保健と文化摩擦 | <ol style="list-style-type: none"> 10. 文化と医療: 人がやむということはどういうことか 11. サファリングとケア 12. 病むことの語り 13. 生活者と医療専門職が会おうところ 14. 事例検討 | |
| テキスト | 用いない 配布資料による | | |
| 評価の方法・基準 | グループワークの参加、態度、レポート及び最終課題レポートを総合して評価する。 | | |